

土屋町政3期目スタート

■はじめに

この度、町民の皆様をはじめ各方面からご支援とご厚情を賜り、三期目の町政運営の重責を担わせていただくことになりました。これまでの二期8年間の評価とこれからの取り組みについて、ご支持を賜ったものと大変光栄に思っております。

その一方で、さまざまなご意見やご批判もいただきましたので、町民の皆様の幅広い声を真摯に重く受け止めなければならぬと考えております。改めまして、町長としての職責の重さに、身の引き締まる思いでござります。

町民の皆様の思いや期待に応えられるよう、全身全霊を傾けて参ります。

■基本方針

「町民が主役」、「町民と町の協働」、「オンリーワン」のまちづくりを基本に「元気に安全で、安心して暮らせる豊かな新富町」の実現を政策の基本方針といたします。

【政策の進め方】

- ①さまざまな声に耳を傾け、修正すべきは柔軟に変え、評価されるものはさらに充実し、芽が出、実り始めたものを軌道に乗せて参ります。
- ②点と点を結び線、線と線をつなぎ面というように、一つひとつの取り組みを重ねて政策を展開し、その効果を将来に渡って広げ結びつけて参ります。
- ③二期8年間で築いた貴重な経験と国や県とのパイプを活かし、国・県の制度を積極的に活用し、知恵を出し、さまざまなことにチャレンジして参ります。

■4年間の主な取組み

三期目の基本方針を基に、第五次長期総合計画に沿って「キラリと輝く元気な新富町」づくりに次のとおり全力で取り組んで参ります。

■「新富力」と「やっど新富」

新富町のまちづくりの推進には、町民の皆様の積極的な参加が必要でございます。町民の力「新富力」とその元気「やっど！新富」を結集してこそ、新富町が大きく前進します。

町民の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

新富町長 土屋良文



今後4年間の主な取組み

◆暮らし・環境

- 一ツ瀬川堤防かさ上げ工事の早期完成を国・県に要望します
- 避難道路や消防機庫、高所避難所の整備
- 防災資機材の配置、非常用食料や飲料水の確保
- 防災リーダー(防災士)の育成、自主防災組織結成の促進
- 避難訓練をとおして、自助・共助・公助の連携を図る
- 日向大橋を含む国道10号4車線化事業の早期完成を国に要望します
- 国道10号4車線化に伴い、町道を2路線新設します。
- 新築住宅に最高115万円助成、住宅防音工事対象家屋の拡大
- 光ファイバーを活用して福祉・健康・防災などICT化
- 集会所に太陽光発電を設置し、売電収入は地区へ
- 広域で最新の火葬場を整備します

◆健康・福祉

- 医療費の削減と町民の健康増進
- 各種健康診査の受診率向上
- 保健指導・栄養指導、多受診・重複受診への適正指導
- ジェネリック医薬品の利用促進
- 送迎による介護予防教室の開催
- 特定健診結果やレセプトデータ情報をもとにコホート調査を実施
- 障がい者を雇用する事業所へ助成、高齢者等の生活を支援
- 高校三年生まで医療費助成
- 病児保育、ファミリーサポート制度
- 子どもの居場所およびママ時間を過ごせる場所の提供